

大阪経済記者クラブ会員各位

(同時配布先：関西金融記者クラブ)

万博で「見せる」から未来を「つくる」へ 「万博レガシー・未来づくり共創フェス 2026」を開催 — 万博で生まれたつながりを、共創でその先へ —

〔お問合せ〕大阪商工会議所 中小企業振興部(福田、楠本)

TEL: 06-6944-6451

大阪商工会議所は、大阪信用金庫とともに、2025年大阪・関西万博の「リボーンチャレンジ」出展企業を対象に、万博を契機に生まれた技術やつながりを、その後の製品化・事業化につなげる取り組みを進めてきました。

このたび、万博閉幕から1年の節目に、出展企業同士がこれまでの成果や挑戦の現在地を共有するとともに、出展企業、学生、公的支援機関、公設試、大手企業等との新たな出会いを生み、次のビジネスや共創につなげる「万博レガシー・未来づくり共創フェス 2026」を開催します。

○ 本イベントの特徴

POINT 1 「お披露目」から「事業化」(実社会への実装)へ

トークセッション1: 「“死の谷”(事業化の壁)を越える中小企業」

万博で展示した技術や製品を、その後どのように市場へつなげていくのか。事業化に向けて直面する資金・人材・販路などの「死の谷」(事業化の壁)と、それを乗り越える挑戦を、中小企業の経営者が語ります。

社名・登壇者(予定)	リボーンチャレンジ出展名・トークテーマ(予定)
大阪ラセン管工業株式会社 代表取締役社長 小泉 星児 氏	フレキシブルチューブ&ベローズの未来体験 “高度な技術を医療・宇宙等の市場へ”
プリマール株式会社 代表取締役 西 陽介 氏	「脱酸素技術」による未来の化粧品 “技術を化粧品という商品・市場へ”
ハイテン工業株式会社 代表取締役社長 佐伯 知哉 氏	無限の可能性を秘めた鍛造技術の世界 “技術はある。しかし、それをどう事業にするか”

POINT 2 万博で生まれたつながりを「共創」へ

レガシー実装懇親会

企業同士の交流に加え、学生、公的支援機関、公設試、大手企業等との接点を創出。単なる名刺交換にとどまらず、参加者同士で悩みを共有し、解決策を探る交流を促進するとともに、新たな製品開発や事業提携につながる具体的な引き合わせを目指します。

POINT 3 万博の成果を、次の世代・次の挑戦へ

トークセッション2：「ものづくりブランディング（学生のファン化）」

万博に深くかかわった関西の大学生によるセッションを通じ、ものづくりの「かっこよさ」「デザイン性」「社会的価値」について若い世代の視点を発信。企業の魅力発信や次世代の担い手との接点づくりにもつなげます。

<開催概要>

- 名 称：リボーンチャレンジ交流会事業「万博レガシー・未来づくり共創フェス 2026」
ー 万博で生まれたつながりを、共創でその先へ ー
- 日 時：2026年11月11日（水）15:00～18:15（予定）
- 会 場：コンgresスクエア グラングリーン大阪
（大阪市北区大深町5-54 グラングリーン大阪 南館4階）
- 対 象：大阪ヘルスケアパビリオン「リボーンチャレンジ」出展企業 等
- 主 催：大阪信用金庫、大阪商工会議所
- 共 催：大阪産業局、大阪府中小企業団体中央会、（一社）西日本プラスチック製品工業協会、（地独）大阪産業技術研究所、（協）関西ファッション連合、大阪府経営合理化協会
- 後 援：近畿経済産業局、大阪府
- 協 力：八尾市、関西大学、大阪信用保証協会、日本政策金融公庫
- 主なプログラム（予定）：
 - （1）トークセッション1：「“死の谷”（事業化の壁）を越える中小企業」
 - （2）トークセッション2：「ものづくりブランディング（学生のファン化）」
 - （3）レガシー実装懇親会
- U R L： <https://www.osaka.cci.or.jp/event/seminar/202608/D13260824019.html>

以 上

<添付資料>

- ・「万博レガシー・未来づくり共創フェス 2026」開催概要・プログラム
- ・万博レガシー製品化事例の概要

「万博レガシー・未来づくり共創フェス 2026」開催概要・プログラム

■名 称：リボーンチャレンジ交流会事業「万博レガシー・未来づくり共創フェス 2026」

ー 万博で生まれたつながりを、共創でその先へ ー

■日 時：2026 年 11 月 11 日（水）15:00～18:15（予定）

■会 場：コンGRESスクエア グラングリーン大阪

（大阪市北区大深町 5－5 4 グラングリーン大阪 南館 4 階）

■プログラム：

15:00～15:10 主催者開会挨拶

15:10～15:15 万博出展振り返り（写真スライドショー等）

15:15～15:50 トークセッション1：「“死の谷”（事業化の壁）を越える中小企業」

試作品完成から事業化・収益化に至るまでの資金、人材、販路等の課題と、企業の挑戦の軌跡を紹介。

15:50～16:25 トークセッション2：「ものづくりブランディング（学生のファン化）」

学生が登壇し、ものづくり企業の魅力や、若い世代から見た「カッコいい・デザイン性・社会的価値」について語ります。

16:25～16:40 支援施策等の紹介

16:40～16:50 集合写真撮影・移動・休憩

17:00～18:15 レガシー実装懇親会

出展企業、学生、公的支援機関、公設試、大手企業等による交流・ネットワーキングを実施。参加企業の情報をもとに、具体的な交流や引き合わせを目指します。

大阪商工会議所・大阪信用金庫によるリボーンチャレンジのこれまでの取り組みと成果

同事業は、大阪信用金庫と協力し、2025 年大阪・関西万博出展の成果（レガシー）を一過性のものに終わらせず、企業の継続的なイノベーション創出と社会実装（事業化・収益化）につなげる、一貫した伴走支援として、実施してきました。

【万博前：発掘・育成】

■ リボーンチャレンジ交流会（2023 年 3 月～：計 13 回開催）

- ・対象：「身近な課題や世界のお困りごとを大阪の町工場が解決します！」（73 社）
- ・企業間の横のつながり・共創の基礎を構築

■ キックオフミーティング（2025 年 2 月）

- ・出展企業の機運醸成および展示内容のブラッシュアップ

【万博本番：成果発信】

■ 大阪ヘルスケアパビリオン「リボーンチャレンジ」出展（2025 年 10 月 7 日～13 日）

- ・高度な技術や革新的製品を世界に向けて発信・展示

【万博後～現在：社会実装推進】

■ 出展企業・グループ交流会（2025 年 12 月）

- ・万博閉幕直後の成果共有およびネットワーク再確認

■ 共創型ピッチ&交流会（2026 年 7 月）

- ・「万博発技術を次のビジネスへ」を掲げ、事業会社等との協業を探る交流会を実施

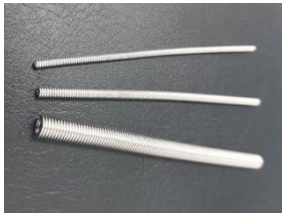
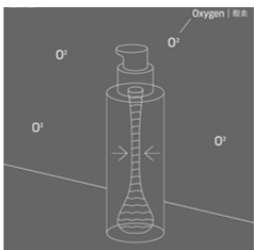
■ 継続的な伴走支援（助成金申請支援・情報提供等）

- ・リボーンチャレンジ出展企業を対象とした大阪府の助成金に対し、73 社中 21 社が申請し、申請した全 21 件が採択

【成果事例】★万博発・製品化達成企業（4 社）

- ・第 1 号：大阪ラセン管工業株式会社
- ・第 2 号：プリマール株式会社
- ・第 3 号：有光工業株式会社
- ・第 4 号：株式会社マトリックス

万博レガシー製品化事例の概要

社 名	概 要
大阪ラセン管工業株式会社	世界最小内径 0.9mm 金属製フレキシブルチューブを製品化 ＜金属フレキシブルチューブについて＞ ・ステンレス製でありながら、しなやかに曲げることが可能。 ・「リボーンチャレンジ」にて初披露。  金属製フレキシブルチューブ
プリマール株式会社	独自の脱酸素製法®で鮮度重視の ODM 化粧品供給を開始 ＜脱酸素製法®について＞ ・化粧品の中身製造から充填、パッケージングに至るまで徹底的に酸素を遮断するプリマール独自の一貫製法。 ・「リボーンチャレンジ」にて世界に先駆けて公開。 脱酸素製法のイメージ  全ての製造工程で酸素を取り除く事で原料の酸化を防ぎ、不安定な成分を安定化させる当社のオリジナル特許製法。 2重構造ボトル  容器にもこだわり、酸素バリア性が高い醤油容器でおなじみの2重構造のボトルを採用。
有光工業株式会社	常温煙霧機で大規模ハウス栽培の自動防除を実現 ＜常温煙霧機について＞ ・熱を加えず、常温のまま薬液を数ミクロンの微細な霧に変え、ハウス内に充満・浮遊させる無人自動防除システム。 ・「リボーンチャレンジ」にて未来の農業を支える基幹技術として展示。  常温煙霧機（本体）
株式会社マトリックス	災害時要救助者探知システム先行販売モデルを発売 ＜災害時要救助者探知機（先行販売モデル）について＞ ・倒壊建造物や土砂災害現場において、瓦礫の下に埋もれた要救助者を「迅速かつピンポイント」に探知・発見するレスキュー支援システム。 ・「リボーンチャレンジ」にて未来の命を守る基幹技術として出展された製品の先行販売パッケージ。  災害時要救助者探知機 (プレスリリース日順)